

「Port Store とは」

ニブサン

知ってますか？ Port Store (ポーストストア)

Wikipedia、港湾局のサイトによると

東京港湾福利厚生協会、横浜港湾福利厚生協会（横浜にもあるのか？）

上記2つの社団法人は、港湾施設労働者の福利厚生を目的に、同法人が所有する敷地に「ポーストストア」としてコンビニエンスストアを設置している。なお、東京港湾福利厚生協会が設置するポーストストア店舗は、当時からサンクス店だけでなく、ローソン店も存在する。ヤマザキショップポーストストアも存在したが、ファミリーマートポーストストアもしくはローソンポーストストアに転換されている。



ポーストストア一覧

2004. 5	海岸売店	港区海岸3-14-24
2002. 9	品川売店	港区港南5-2-13
2008. 4	大井サービスセンター売店	大田区東海4-1
1999. 4	大井南部サービスセンター売店	大田区東海5-5-1
2000. 3	日の出休憩所売店	港区海岸2-7-91
2005. 5	有明サービスセンター売店	江東区有明4-4-24 フェリーふ頭
2006. 3	青海サービスセンター売店	江東区青海4-4-1
2006. 7	辰巳港湾住宅内売店	江東区辰巳2-1
2009. 11	城南島サービスセンター売店	大田区城南島2-9-1
2013. 2	若洲サービスセンター売店	江東区若洲1-1-4

だそうですよ

以下 新木場周辺のポーストストアの紹介

若洲サービスセンター売店

2010年に若洲橋の架け替えが行われ、橋が東にずれたことにより西側が将来架け替えの際の道路予定地（空き地、港湾局に言わすと道路）となった。2012年に東京ゲートブリッジが開通、交通量が増大、2013年に若洲サービスセンター売店（ポストア・サンクス系、後にファミリーマート系）がオープン。おかげでトイレを確保できたようで運転手さんにもっこり。駐車スペースがあるものの橋のたもとで入口が狭く、路上駐車が多数発生。いい迷惑である。

当時のサンクスと提携した店舗はサンクスポストアとして運営していた。店舗内容と赤と緑を用いた店舗デザインはサンクスと同一であるが、非営利団体が店を運営している都合上、店舗表示は「PORT STORE」（ポストア）とし、サンクスロゴは用いられていなかった。2017年3月時点で両協会がサンクス店計6店舗を運営し、最盛期は9店舗を運営していた。サンクスポストア店のファミリーマートポストア店への転換も順次進められ、2018年10月に完了しているが、転換後も前述の理由からファミリーマートのロゴは用いず、店舗表示は「PORT STORE」としている。

ローソンプールを用いた店舗デザインはローソンと同一であるが、店舗表示は「ポストア」とし、ローソンロゴは用いられていない。東京都港区の東京港湾福利厚生協会が同協会に関係する敷地内でフランチャイジーとして運営を行っている。一般客も利用でき、内容はローソンの通常型店舗と変わらない。東京都港区港南、東京都江東区有明など、数店舗のみ。ファミリーマート（旧サンクス形態からの移行店舗ならびにデイリーヤマザキ形態からの転換店舗）形態のPORT STOREも存在する。



辰巳港湾住宅内売店

東京オリンピックに合わせ、レガシー施設(恒久利用)として東京アクアティクスセンターが建設されたが、キムタクの検事もののドラマ『HERO』のオープニングタイトルバックに使われた緑道公園のところに、辰巳港湾住宅内売店(ポストア)2006年開業。

オリンピックでは水球会場として使われる予定の、もともとあった辰巳国際水泳場のT字路は、知る人ぞ知る一時停止取り締まりのメッカですよ。



有明サービスセンター売店

2020年東京港臨港道路南北線(海底トンネル)が開通、フェリー埠頭が行き止まりじゃなくなった。フェリー埠頭(10号地)の裏側、関係者以外立ち入り禁止なのだが、関係者なので入っていくと、そこにある。

有明サービスセンター売店(ポストア)、有明食堂は、2005年に開業していたようだが、材木屋には用が無い(関係者なのに)ので思い入れは無い。そもそも南北線自体使わないし。

ちなみに、コンテナ船からコンテナを降ろすガントリークレーン(gantry crane)なのだが、インスタ映えするのか“キリン”とか言われているが、クレーンとクレイン(鶴)はおなじ綴りであることから、英国では鶴のイメージなのかも？(個人の感想です)



青海サービスセンター売店

新木場の駅が開通したころ木場(東西線)と間違える人が続出したとか・・・

近年乗り換え案内アプリの進化によって、路線図を見ない人が多くなって「"青梅"と"青海"を間違えるという致命的なミスを犯す人がいた」などという おもしろニュース を観ると、まだまだアオミをオウミと読む人が多いんだなあと(圧倒的に知名度はオウメ)、首都高速13号地ランプの、2007年12月臨海副都心ランプへの改称が遅かったのではと思ってしまう。

お台場のフジテレビ社屋建設中は、船の科学館前置場やら日通青海やら、すさんだ置場がいっぱいあった。

1996年に開催予定の世界都市博(中止)のころ台場大橋が、運河埋め立てで廃止され、青海その1、その2が陸続きとなり青海の材木保税置き場が無くなってWRC(ワールド流通センター)等のコンテナヤードに代わっていった頃、2001年03月お台場ライナー埠頭の道路端に「青海食堂」オープン。その後、2006年青海サービスセンター売店(ポストア)となる。

—おでんの自販機は消滅していた—

お台場3号といえば4号がタイヤ保管上屋になっていて、連棟型の為ゴム臭くて目がやられる保税上屋だったが、水銀灯のせいで木材の欠点が分からなくなるいわゆる「お台場マジック」が効く倉庫だった。

